



気分は鷹匠^{たかじょう}

11月14日・15日に行われた産業祭で、日本鷹匠協会による実演や鷹の展示が行われました。

横田基地からの参加者は、間近で見るオオタカの立派な姿や、鷹匠の見える日本の伝統技術に感激されている様子でした。

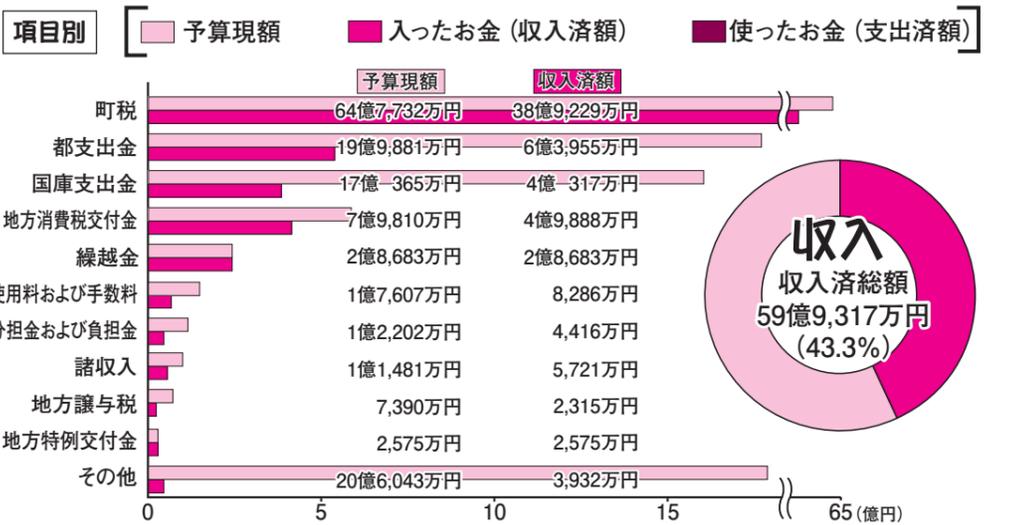
(関連ページ 15ページ)

おもな内容

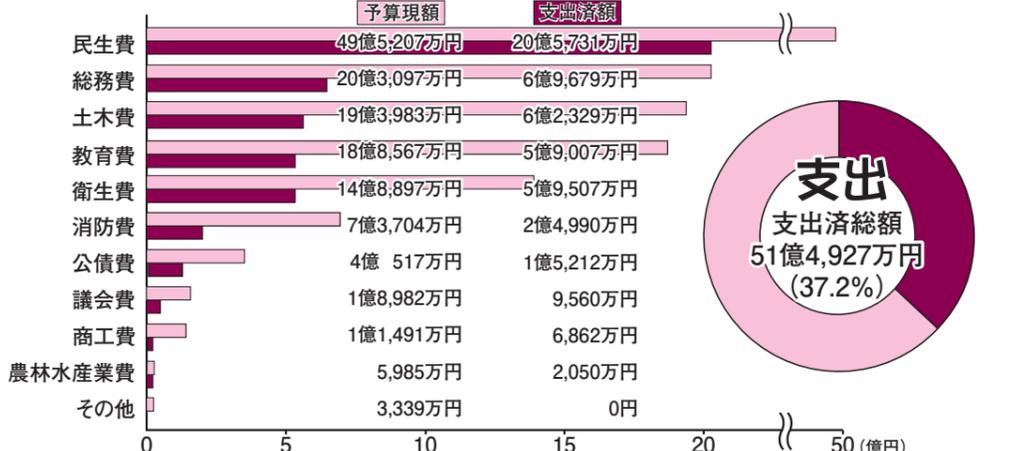
年末年始の窓口業務		2
平成27年度上半期財政執行状況・平成26年度瑞穂町決算		3～7
町職員の給与など人事行政の運営等の状況をお知らせします		8・9
福祉・子育て	家族介護者のつどい 平成28年度保育園入園申込書の受付 ほか	10～13
インフォメーション	住宅用地の申告を 六道山公園で初日の出を ほか	16～21
教育委員会からのお知らせ	新年歩こう会 青少年の主張意見発表会 ほか	22～24

一般会計予算 138億3,769万円

平成27年度一般会計予算は、当初136億4,080万円です。これまで2回の補正と前年度からの繰越事業費を含め、現在の予算現額になっています。



収入済額は、59億9,317万円で予算総額に対する収入割合は43.3%です。歳入の主なものは町税が38億9,229万円で収入総額の60.1%を占めています。これに次いで都支出金6億3,955万円、地方消費税交付金4億9,888万円、国庫支出金4億3,170万円となっています。



歳出では支出済額の多い順に、民生費20億5,731万円、総務費6億9,679万円、土木費6億2,329万円、衛生費5億9,507万円、教育費5億9,007万円となっています。全体では、51億4,927万円となり、予算に対する支出割合は全体で37.2%となっています。

特別会計 ()内は予算現額に対する割合

会計別	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	47億9,773万円	20億4,928万円 (42.7%)	19億1,009万円 (39.8%)
駅西土地区画整理事業	7億8,675万円	1億1,640万円 (12.9%)	8,279万円 (10.5%)
下水道事業	10億2,128万円	4億1,632万円 (40.8%)	3億6,900万円 (30.1%)
介護保険	21億5,550万円	8億5,984万円 (40.9%)	8億2,940万円 (39.5%)
後期高齢者医療	5億8,429万円	2億4,689万円 (42.3%)	1億9,864万円 (34.0%)
殿ヶ谷財産区	715万円	101万円 (14.1%)	7万円 (1.0%)
石畑財産区	6,528万円	754万円 (11.6%)	46万円 (0.7%)
箱根ヶ崎財産区	859万円	257万円 (29.9%)	9万円 (1.0%)
長岡財産区	162万円	32万円 (19.8%)	2万円 (1.2%)

平成27年度上半期 財政執行状況 (9月30日現在)

問合せ 企画課 TEL557-7483

事業を行っているうちに、当初予算で見込まなかった経費や事業の追加、削除等の変動が起きます。そこで、お金の使い方を6月・9月・12月・3月の議会で修正(補正予算)します。その途中経過をお知らせします。

町の財産

●土地	53万4,072㎡
●建物	8万6,588㎡
●基金総額	89億1,966万円

町債

●一般会計事業債	36億8,556万円
●特別会計事業債	43億8,406万円

年末年始の窓口業務

休業日または施設が利用できない日

主な施設・業務	12月					1月					問 合 せ	
	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	1(祝)	2(土)	3(日)	4(月)		5(火)
役場												代表 TEL557-0501
武蔵野・元狭山・長岡コミュニティセンター												武蔵野コミュニティセンター TEL570-0555 元狭山コミュニティセンター TEL568-0333 長岡コミュニティセンター TEL568-0030
あすなろ児童館・子ども支援センターひばり												あすなろ児童館 TEL557-7766 子ども家庭支援センターひばり TEL568-0051
保健センター												保健センター TEL557-5072
図書館												図書館 TEL557-5614
郷土資料館けやき館・耕心館												郷土資料館けやき館 TEL568-0634 耕心館 TEL568-1505
瑞穂ビューパーク・スカイホール												社会教育課 TEL557-7070
スポーツ施設(中央体育館、町営グラウンド など)												社会教育課 TEL557-7071
町民会館												地域課 TEL557-7608
みずほリサイクルプラザ												リサイクルプラザ TEL557-7612
みずほエコパーク												リサイクルプラザ TEL557-5364
瑞穂斎場												瑞穂斎場組合 TEL557-0064
瑞穂ハローワーク求人情報コーナー												瑞穂ハローワーク求人情報コーナー TEL568-5141
社会福祉協議会												社会福祉協議会 TEL557-0159
ふれあいセンター												ふれあいセンター TEL557-2061
高齢者福祉センター寿楽												高齢者福祉センター寿楽 TEL556-1120

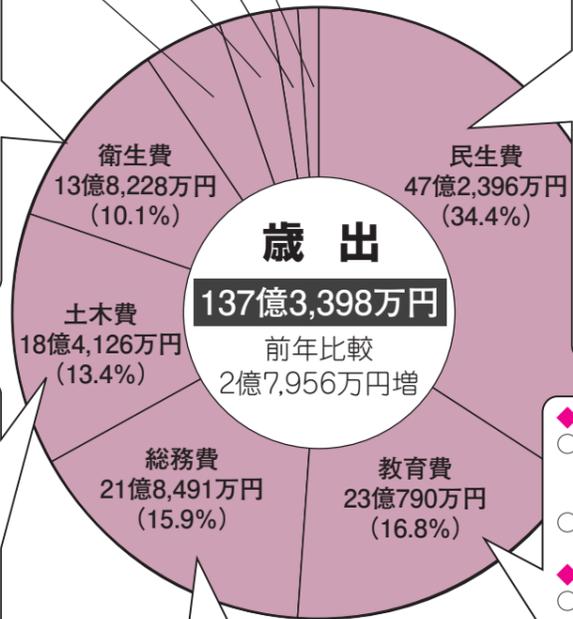
各種届出	●12月29日(火)から1月3日(日)まで、 出生・婚姻・死亡届などは、宿直室(役場北側(裏)仮庁舎)で受け付けのみ 行います。 ●12月28日(月)午後5時までに受け付けた 電話予約の証明書 は、12月29日(火)から1月3日(日)の間も、 宿直室 で交付します。	住民課 TEL557-7548
ごみの収集 し尿のくみ取り	● 年末年始のごみの収集日は、通常と異なります のでご注意ください。 (ごみ・資源物収集カレンダーでご確認ください) ●し尿のくみ取りは、 12月29日(火)から1月3日(日)まで休業 となります。	リサイクルプラザ TEL557-7706
粗大ごみの受付	● 12月28日(月)から1月3日(日)まで休業 となります。 ●直接リサイクルプラザへ持ち込まれる場合は、12月25日(金)までです。 ●年内に 粗大ごみの収集を希望される方は、12月11日(金)まで にお申し込みください。 ●12月28日(月)は、粗大ごみの受け入れは行っていない (※) 。 ●第一日曜日に行っている粗大ごみ受け入れは 1月10日(日) となります。	リサイクルプラザ TEL557-7612

一般会計 使ったお金(歳出)

※支出内訳は主な事業

目的別

- 議会費 1億7,315万円(1.3%)
- 公債費 3億8,474万円(2.8%)
- 消防費 5億7,955万円(4.2%)
- その他 1億5,623万円(1.1%)



◆保健衛生費に(5億6,053万円)

- 健康診査や予防接種に要する経費
- 福生病院組合や瑞穂斎場組合への負担金 など

◆清掃費に(8億2,174万円)

- 地区別ごみ収集に関する委託料
- リサイクルプラザの運営費、エコパーク管理費
- 西多摩衛生組合や東京たま広域資源循環組合への負担金 など

◆道路橋りょう費に(3億3,307万円)

- 町道の舗装・改修工事費や維持管理費
- 交通安全施設等の設置工事費 など

◆都市計画費に(13億7,880万円)

- 土地区画整理事業に対する助成金や繰出金
- 箱根ヶ崎駅東口広場整備工事費
- 都市計画道路3・5・24号線建築事業費
- 下水道事業特別会計への繰出金
- 公園遊具・だれでもトイレ等の設置工事や管理委託費
- さやま花多来里の郷・駐車場整備工事事業費 など

◆総務管理費に(18億6,650万円)

- 広報みずほの発行経費
- 地区会館やスポーツ広場の維持管理費
- 交通安全対策費や基地に関する騒音対策等の事業費
- コミュニティセンターの運営費
- 町の財産の管理費、基金への積立金
- 旧庁舎移転計画に伴う経費 など

◆徴税費に(2億279万円)

- 町税の賦課徴収事務費 など

◆社会福祉費に(25億7,864万円)

- 社会福祉協議会への助成金
- 障がい者・高齢者に対する事業費
- 国民健康保険等の保険や医療、介護に関する各特別会計への繰出金
- ふれあいセンターや寿楽、あゆみ、さくら等の指定管理者委託料
- 寄り合いハウスいこい運営費
- 受験生チャレンジ支援貸付事業費 など

◆児童福祉費に(21億3,694万円)

- 私立保育園の運営に対する委託料・補助金
- 石畑およびむさしの保育園の指定管理者委託料
- 児童館、子ども家庭支援センター、学童保育クラブ等の管理運営費
- 児童手当・児童育成手当の給付、乳幼児から中学生までの医療費助成 など

◆教育総務費に(5億1,029万円)

- 羽村・瑞穂地区学校給食組合への負担金、臨海学校の事業費や修学旅行に関する補助金
- 学力調査の実施委託料や学習サポートの配置 など

◆小学校・中学校費に(7億1,013万円)

- 各小中学校のコンピュータ借上料、教材消耗品や備品等の購入費
- 二中除湿温度保持機能復旧工事費
- 瑞中校庭芝生化工事費 など

◆社会教育費に(9億4,930万円)

- 社会教育・生涯学習・文化財保護事業費、図書館、ピューパーク、耕心館の管理運営費
- けやき館建設事業費 など

性質別

扶助費 25億5,366万円 (18.6%)	物件費 23億1,229万円 (16.8%)	繰出金 20億5,849万円 (15.0%)	人件費 20億145万円 (14.6%)	普通建設事業費 19億9,539万円 (14.5%)	補助費等 17億4,951万円 (12.8%)	維持補修費 7,060万円 (0.5%)	公債費 3億8,475万円 (2.8%)	積立金 6億784万円 (4.4%)
------------------------	------------------------	------------------------	----------------------	----------------------------	-------------------------	----------------------	----------------------	--------------------

【維持補修費】
公共施設を維持するために必要な補修などをするための経費

【公債費】
町の借金である町債に対する毎年度の元金の償還と、利子の支払いに要する経費

【繰出金】
国民健康保険・介護保険・下水道事業会計などに対し、支出される経費

【積立金】
年度間の財源の不均衡を調整するためや公共施設建設のための基金などへ積み立てるお金

【普通建設事業費】
新築工事などの建設事業に要する経費

【人件費】
職員・特別職の給与や退職金、町議会議員や各委員会の委員に支給される報酬など

【物件費】
賃金、旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費、委託料、備品購入費など

【補助費】
町民や団体などが行う事業に対する補助金や、西多摩衛生組合や福生病院組合などの一部事務組合への負担金など

【扶助費】
社会保障制度の一環として、高齢者、児童、心身障がい者などを援助するための経費

用語解説

一般会計 入ったお金(歳入)

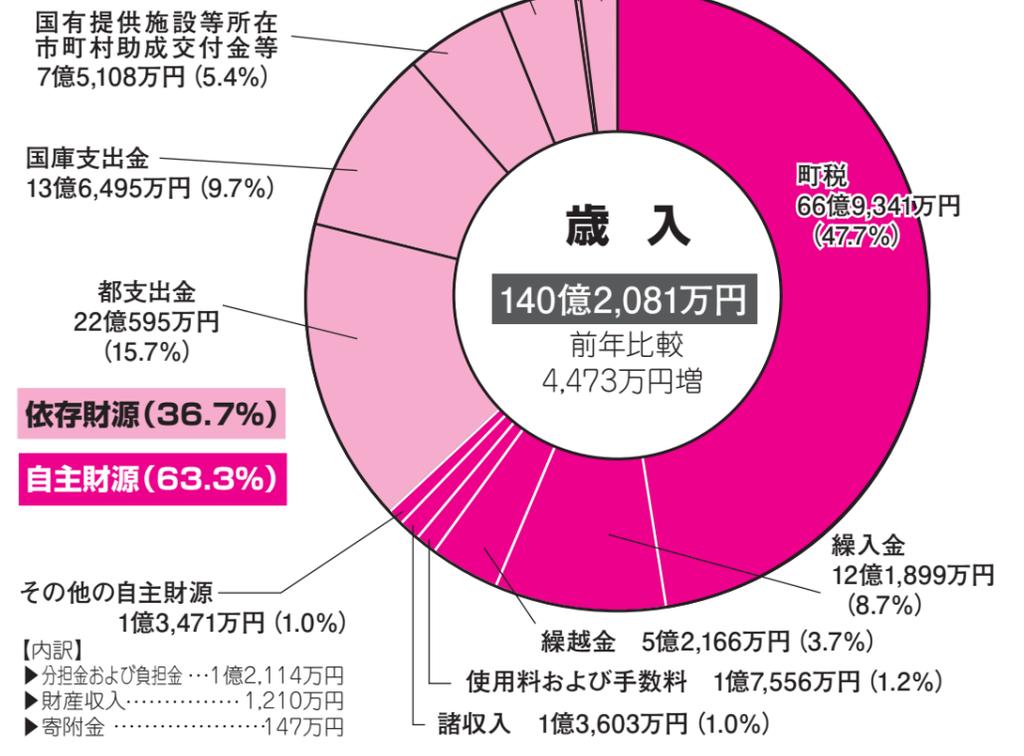
地方交付税 6,808万円(0.5%)

地方消費税交付金 5億1,096万円(3.7%)

その他の依存財源 2億3,943万円(1.7%)

【内訳】

- ▶地方譲与税……………7,583万円
- ▶配当割交付金……………3,982万円
- ▶株式等譲渡所得割交付金……………3,345万円
- ▶利子割交付金……………3,162万円
- ▶地方特例交付金……………2,579万円
- ▶自動車取得税交付金……………2,531万円
- ▶交通安全対策特別交付金……………761万円



依存財源(36.7%)

自主財源(63.3%)

町税の内訳



※都市計画税は、都市計画道路整備事業、下水道整備事業、土地区画整理事業に使用しました。

平成26年度 瑞穂町決算

平成26年度一般会計の決算額は歳入総額140億2,081万円で前年度に比べ4,473万円増(4.7%)、歳出総額は137億3,398万円で前年度に比べて2億7,956万円増(2.1%)の増額となり、また翌年度に繰り越すべき財源があったことから実質収支額(歳入総額-歳出総額)平成27年度への繰越事業費)は、2億6,792万円となりました。

平成26年度 決算のUSN

歳入では、町税が平成25年度より約2億2,800万円(3.5%)の増額となりましたが、これは一部企業の好調による法人町民税の約2億1,400万円(46.6%)の増額が大きく影響しています。一方で個人町民税は約9,000万円(0.5%)、町たばこ税は約8,000万円(1.9%)の減額となりました。国からの交付金や補助金などでは、臨時福祉給付金事業や子育て世帯臨時特例給付金事業の実施により増額となっています。

歳出では、新郷土資料館「けやき館」整備事業や瑞中の校庭芝生化工事、二中の除湿温度保持機能復旧工事が主な要因となり、平成25年度より約2億8,000万円(2.1%)の増額となりました。その他の主な事業として、防災対策では、3つの地区会館の耐震診断を実施し、コミュニティ分野では、石畑地区スポーツ広場防球ネット補強工事を実施しました。さらに庁舎関係では、旧庁舎移転計画に伴う庁舎改修工事及び耐震強度不足であった旧庁舎(A棟)の解体撤去等工事を実施しました。

問合せ 企画課
TEL 5571-7483

平成26年度決算における健全化判断比率の状況

平成26年度決算における健全化判断比率を算出しました。比率を見ることにより、瑞穂町がどのような財政状況であるかの判断材料となります。

各比率から分かること

- 平成26年度決算における各比率の状況は、実質赤字比率、連結実質赤字比率がマイナスの数値となり黒字決算となりました。
- 実質公債費比率は、借金の返済の割合が前年に比べ0.4ポイント下がり、無理のない返済をしていることがうかがえます。
- 将来負担比率もマイナスの数値であり、借金が将来においても無理のないレベルであることがわかります。

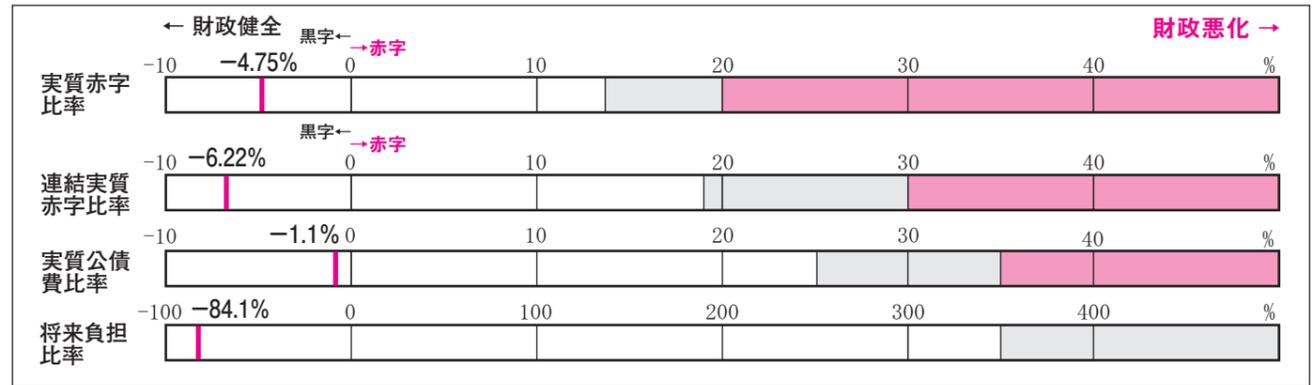
結果、瑞穂町は健全財政を維持していることがわかります。

健全化判断比率は、4つの比率があり各比率は次の通りです (単位：%)

区分	瑞穂町の平成26年度比率	早期健全化基準(黄色信号)	財政再生基準(赤信号)
実質赤字比率	—	14.13	20.00
連結実質赤字比率	—	19.13	30.00
実質公債費比率	-1.1 (3年平均)	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

備考：本表中、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は、マイナス数値のため、表示されません。参考数値として、上記3比率の数値は以下のとおりです。

実質赤字比率：-4.75% 連結実質赤字比率：-6.22% 将来負担比率：-84.1%



関連として公営企業(下水道事業)における資金不足比率は次の通りです

資金不足額	事業の規模	資金不足比率	経営健全化基準
— 円	5億9,620万6,000円	— %	20.0 %

備考：資金不足額、資金不足比率はありませんので表示されません。参考数値として資金不足額、資金不足比率は以下のとおりです。

資金不足額：資金剰余額として1,859万2,000円 資金不足比率：-3.12%

【実質赤字比率】 一般会計等に係る歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合です。一般会計等の決算額が黒字か赤字を示す数値です。赤字が正の数値(+)で表されるため、黒字は負の数値(-)で表されます。

【連結実質赤字比率】 一般会計、特別会計(財産区特別会計を除く)を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模に対する割合です。一般会計、特別会計を合わせた決算額が赤字か黒字かを表す数値です。実質赤字比率と同様に赤字が正の数値(+)、黒字が負の数値(-)で表されます。

【実質公債費比率】 一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合です。標準的な収入のうち、どのくらいを借金(元利償還金、準元利償還金)の返済にあてているかを示します。

【将来負担比率】 一般会計等が背負っている借金が、一般会計等の標準的な年間収入の何年分かを表します。基金等(貯金)とのバランスが大切となります。

【標準財政規模】 地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもので、当該団体の標準的な税収入額と普通交付税額を合算したものです。

【資金不足比率】 公営企業(下水道事業)の資金の不足額が、事業の規模に対してどの程度あるかを示します。一般会計等の実質赤字比率に相当するものです。

【早期健全化基準】 4つの健全化判断比率のうち、一つでも早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を定め、議会の承認を得たのち、財政健全化に向け努力しなければなりません。

【経営健全化基準】 基準を超えると「経営健全化計画」を定め、議会の承認を得たのち「経営健全化」に向けて努力しなければなりません。

【財政再生基準】 健全化段階より悪化した状態で、将来負担比率以外の比率のうち一つでも財政再生基準を超えると「財政再生計画」を定め、議会の承認を得た後、総務大臣に報告し、財政再生に取り組みなければなりません。

用語解説

平成26年度の一般会計決算

町民一人当たりが町に納めたお金(町税負担額)

19万9,000円

町民一人当たりが掛かったお金(支出額)

40万7,000円

※その他の収入として、国や都の負担金・補助金などがあります。

*負担額は町税を、支出額は一般会計歳出総額を平成27年3月31日現在の人口(33,713人)で割った金額です。

町民一人当たりが掛かったお金の内訳

- 総合福祉対策に 14万円
- 教育・文化事業に 6万8,000円
- 地域振興・町有財産管理に 6万5,000円
- 道路・公園等の整備に 5万5,000円
- 健康管理や環境衛生に 4万1,000円
- 災害対策に 1万7,000円
- 借入金の返済に 1万1,000円
- その他 1万円

() 予算に対する収入支出割合

特別会計

会計別	最終予算額	歳入額	歳出額
国民健康保険	41億6,330万円	41億6,550万円(100.1%)	40億9,440万円(98.3%)
駅西土地区画整理事業	6億4,190万円	6億4,190万円(100.0%)	5億8,738万円(91.5%)
下水道事業	8億984万円	8億906万円(99.9%)	7億9,047万円(97.6%)
介護保険	19億9,981万円	19億8,004万円(99.0%)	19億7,704万円(98.9%)
後期高齢者医療会計	5億7,614万円	5億8,016万円(100.7%)	5億7,342万円(99.5%)
殿ヶ谷財産区	529万円	535万円(101.2%)	435万円(82.2%)
石畑財産区	3,548万円	3,529万円(99.4%)	3,166万円(89.2%)
箱根ヶ崎財産区	854万円	870万円(101.9%)	684万円(80.1%)
長岡財産区	93万円	92万円(99.7%)	60万円(65.1%)

町の財産

- 土地 53万3,986㎡
- 建物 8万6,588㎡
- 基金総額 89億1,966万円
- 【内訳】
 - ▶財政調整基金 28億9,451万円
 - ▶公共施設建設基金 40億8,624万円
 - ▶まちづくり振興基金 1億386万円
 - ▶社会福祉基金 2億3,050万円
 - ▶減債基金 1億2,933万円
 - ▶西部地区公共施設整備基金 3,945万円
 - ▶瑞穂奇場周辺整備基金 1億4,563万円
 - ▶緑の基金 7,519万円
 - ▶教育振興基金 1億2,847万円
 - ▶健康づくり基金 6,543万円
 - ▶安全・安心まちづくり基金 6,528万円
 - ▶教育向上基金 1億7,674万円
 - ▶福祉バス運行基金 9,476万円
 - ▶国民健康保険基金 181万円
 - ▶国民健康保険高額療養費貸付基金 300万円
 - ▶介護給付費準備基金 2,037万円
 - ▶殿ヶ谷財産区基金 1億4,101万円
 - ▶石畑財産区基金 3億418万円
 - ▶箱根ヶ崎財産区基金 2億1,186万円
 - ▶長岡財産区基金 204万円
 - 物品・車両・備品(1件50万円以上) 397台・式等

町債の状況

●一般会計事業債 38億2,586万円

●特別会計事業債 44億7,374万円

問合せ 企画課 TEL557-7483